



2021年8月6日

各 位

会社名 株式会社 ナカニシ  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 中西 英一  
 (JASDAQ・コード 7716)  
 問合せ先 執行役員経理部長 鈴木 大介  
 電話 0289-64-3380 (代表)

## 第2四半期連結業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月7日に公表しました2021年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせします。また、最近の業績動向をふまえ、通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 第2四半期連結業績予想との差異

##### (1) 第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異 (2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,792	百万円 5,685	百万円 6,183	百万円 4,579	円 銭 52.85
当期実績 (B)	23,014	7,646	7,423	5,366	61.93
増減額 (B-A)	3,221	1,961	1,239	787	—
増減率 (%)	16.3	34.5	20.1	17.2	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期第2四半期)	13,689	2,392	2,490	1,858	21.45

##### (2) 差異の理由

政府による感染拡大防止助成金を背景にした国内需要の高まりは、助成金期限を迎える3月末をもって一服し、その後は需要の反動減が起きるものと想定していましたが、一部助成金が延長されたことや感染防止に関する意識の高まりの影響を受け、国内販売は想定より堅調に推移しました。また、海外市場においては、国内同様、感染防止意識の高まりや新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだ先進国を中心に需要が高い水準で推移し、新興国の需要も回復に転じたことで、売上高は業績予想を上回りました。また、増収に伴う利益増加のほか、粗利率の改善や営業活動等の制限により経費が低い水準で推移したことで、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も増益となりました。

## 2. 通期業績予想の修正

### (1) 通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 37,559	百万円 9,987	百万円 10,700	百万円 7,859	円 銭 90.70
今回発表予想 (B)	41,661	13,001	12,988	9,338	108.52
増減額 (B-A)	4,101	3,014	2,287	1,479	—
増減率 (%)	10.9	30.2	21.4	18.8	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	33,055	8,542	8,627	6,455	74.49

### (2) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想を上回ったことから、第3四半期以降の事業動向に関する見通しを踏まえ、通期業績予想を修正いたしました。

以上